

製造業（食品製造工場）

訓練受講のきっかけ（経緯）

DMで本訓練を知り、最初はオープンコースに応募した。ポリテクセンタさんから複数のコースに多数参加される場合は、オーダーコースの方が、場所や実施時期、内容のカスタマイズなど利点が多いと聞き、また工場で何かトラブルが起きた時を心配していたが、それも対応できそうなのでオーダーコースでの受講を決めた。このコースを含め3コース利用した。

【訓練ニーズ】

- 経験年数の浅い若手に、現場で発生する各種問題を解決するためのスキルを習得してもらいたい。
- 研修ゴールは、作業現場でどのような問題が発生しがちであるかを学び、その発生要因の特定と解決へ至るスキルの習得である。

訓練の実施状況

訓練の概要

- 令和6年8月に1日(6時間)コースにて実施。
製造現場の若手社員11名が受講。
- 主な内容
 - ①生産活動の基本～ものづくりのしくみと要点を理解する～
 - ②生産現場の問題～ヒューマンエラーなどの問題発生のしくみと防止～
 - ③問題やムダを発見する力～工程情報の見える化など実施～
 - ④現状分析に必要な手法～IE活動、QCの7つ道具～
 - ⑤改善活動の進め方・考え方
～5S、PDCA～
 - ⑥全員参加での成功体験

※改善活動における問題発見から計画作成までをグループワークで実践して習得する。



<訓練の様子>

受講した感想

【受講者の声】

- ・業務改善の手法は知っているだけでは改善に繋がらない。学んだ事を繰り返し繰り返し基本に照らし合わせて実行していき改善に繋がりたい。
- ・普段意識していなかっただけで、たくさんムダが省けると感じた。
- ・これまでの業務でなんとなくわかった気であった事が正しく理解できた。
- ・グループワークで皆で意見出し合って演習するのが楽しかった。
- ・自分に足りないスキルや業務改善するための手法などを知ることができた。

【事業主の声】

○今まで各自が漠然と行っていた問題解決が、この訓練で具体的な手法を学べて、今後の業務に役立つと思う。訓練を受けるのが初めての人が多かったため、最初は心配していたが、グループ演習などは、皆意見を出し合い積極的に参加していた。この訓練で各自の意識に変化が生まれたように見える。